

記入例 2

業 務 経 歴 証 明 書

- ・ 太枠内に受験資格要件に該当する経歴・業務経験を記入して下さい。
- ・ 欄が足りない場合は、適宜行を増やしてください。

受験都市	仙台市	受験番号			
受験資格区分	公共建築工事品質確保技術者 (Ⅰ)	(Ⅰ)を受験する場合は、A要件・B要件の両方が必要です。また、(Ⅰ)(Ⅱ)の併願はできません。		ケンチュウ ジロウ	
				建築 次郎	
勤務先	株式会社〇〇〇コンサルタント	生年月日	1960年3月10日 (63歳)		
受験資格B要件に該当する資格 (資格証のコピーが必要)		登録番号	123456	※論文の一部免除を受ける場合	
名称	一級建築士	登録年月日	1975/2/20	公共建築工事品質確保技術者(Ⅱ)の資格登録番号 232000	
経歴番号	経歴時の勤務先 (派遣先等ではありません)	所在地 (都道府県市区町村)	所属 役職	発注機関名	期間 (年は西暦で入力)
				業務名・工事名等	
立場 (プルダウンメニューから選択してください。)					
受験資格A要件に該当する経歴・業務経験 (2024.6.30現在)					
A ①	株式会社〇〇〇コンサル tant	〇〇県▲▲市	設計部 主管	▲▲市	2012年 6月から 2014年 3月まで 1年 10か月
				▲▲市新庁舎設計業務 イ) ⑧設計業務の担当技術者	
A ②	株式会社〇〇〇コンサル tant	〇〇県▲▲市	設計部 主管	〇〇県	2014年 9月から 2017年 3月まで 2年 7か月
				〇〇県立図書館新築設計業務 イ) ⑧設計業務の担当技術者	
A ③	株式会社〇〇〇コンサル tant	〇〇県▲▲市	設計部 課長補佐	〇〇県	2017年 7月から 2020年 3月まで 2年 9か月
				〇〇県立図書館新築工事 イ) ⑧監督業務の担当技術者	
A ④	株式会社〇〇〇コンサル tant	〇〇県▲▲市	設計部 課長	〇〇県住宅供給公社	2020年 10月から 2022年 2月まで 1年 5か月
				〇〇県△△住宅設計監理業務 イ) ①設計業務の管理技術者	
A ⑤	株式会社〇〇〇コンサル tant	〇〇県▲▲市	設計部 課長	〇〇県住宅供給公社	2022年 4月から 2023年 3月まで 1年 0か月
				〇〇県△△住宅設計監理業務 イ) ①監督業務の管理技術者	
A 合計※ 12年 3か月					
※ア) ②、イ) ⑧及びウ) ②の期間を合算する場合、ア) ①、イ) ①～⑦及びウ) ①の期間に2を乗じたものをこれに合算して、合計12年以上とすることが出来ます。					
受験資格B要件に該当する経歴・業務経験 (2024.6.30現在)					
B ①	株式会社〇〇〇コンサル tant	〇〇県▲▲市	設計部 課長	◆◆市	2023年 4月から 2024年 3月まで 1年 0か月
				総合競技場改築プロジェクト管理支援業務 エ) 品確(Ⅱ)、かつ、イ) - ①の技術審査業務の管理技術者	
B ②					年 月から 年 月まで 年 か月
B ③					年 月から 年 月まで 年 か月
B 合計 1年 0か月					

上記のとおり相違ありません。

2024 年 月 日

申請者 氏 名

名

建築 次郎

印

上記のとおり間違いのないことを証明する。

2024 年 月 日

証明者

官 職 氏 名

又は代表者氏名

設計部統括部長

品確 二郎

印

- ・ 証明は、現在の勤務先又は証明書に記載した直近の勤務先から受けて下さい。
- ・ 受験資格要件の区分 (A・B) は、募集要項 6～7 ページを参照して下さい。
(A要件：発注関係事務に関する経験の要件、B要件：品質確保に関する経験の要件)

重複した期間は除いて
合計してください。